

災害対策セミナーのお知らせ

茨城県眼科医会会長 園尾純一郎

平素より茨城県眼科医会の活動にご理解、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

近年、全国各地で大規模な自然災害が相次いでおります。

先般発生した熊本県での大地震では、日本眼科医会災害対策委員会からの情報によると、診療継続が困難となっている眼科医療機関が報告されております。

今回の災害を通じて、医療機関における災害への備えやエネルギー確保、診療継続体制の重要性が改めて認識されています。

こうした状況を踏まえ、茨城県眼科医会では災害対策委員会を設置し、大規模災害発生時の行動指針の策定、クリニックにおけるBCP(事業継続計画)の整備、災害時の情報共有体制の構築などについて準備を進めております。

このたび、その取り組みの一環として、「災害時のエネルギー対策」をテーマとした特別講演会を開催することといたしました。特に、停電時における診療継続のための電源確保やエネルギー対策、活用可能な制度など、日頃から備えておくべき実践的な内容についてお話しいただく予定です。

講師には、経済産業省でエネルギー政策に携わり、現在も災害・エネルギー分野の第一線でご活躍されている前衆議院議員 福島伸享先生をお迎えします。専門的な知見に基づいた貴重なお話を伺える大変貴重な機会です。

ぜひ多くの会員の皆様にご参加いただきますよう、ご案内申し上げます。

開催概要

日時:令和 8 年 8 月 24 日(月)19:00~20:00

*講演終了後、質疑応答を予定しております

開催方法:Zoom 配信

演題:「災害時のエネルギー対策について」

講師:福島 伸享 先生(前衆議院議員・元経済産業省)

座長:武井正人先生(武井眼科医院)

<参加 URL>

<https://us06web.zoom.us/j/87657660399?pwd=XBfbfgs57fBthBCur0N4DXjGB8EkU2.1>



福島伸享先生のご略歴:

1970 年茨城県日立市生まれ。東京大学農学部卒業後、1995 年に通商産業省(現・経済産業省)に入省。電力・ガス・原子力政策をはじめ、行政改革など幅広い分野に携わり、2003 年に退官。その後、筑波大学客員教授等を経て、衆議院議員を 4 期務める。経済産業省で培ったエネルギー政策の専門知識と豊富な行政経験を有し、エネルギー政策や災害対策に関する幅広い知見を持つ。